

委員会意見要望及び当局処理状況（6月定例会）

R 2. 8. 28

議案番号	件名	提案年月日	議決年月日	審査委員会	意見要望	担当課	処理状況
報告第7号 専決第8号	専決処分したものの承認を求めることについて 令和2年度豊岡市一般会計補正予算（第4号）	2. 5. 29	2. 6. 25	予算決算委員会	特別定額給付金について、6月11日現在、申請は、世帯数の91%、人口の93.4%を受け付けており、また、人口の92.6%に対して支払い済みである。 手続きにおける不備等原因は考えられるが、できるだけ早く、全世帯・全市民に支給が完了するよう努力されたい。 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う住居確保給付金支給事業について、当該事業に対する内容等、十分な周知徹底を図られたい。 また、市民に寄り添い親身となり相談できる窓口体制の強化を強く要望する。	総務課 社会福祉課	未申請者に対し、7月8日に、再度申請書を送付し勧奨を行い、7月末時点で、世帯数の98.9%、人口の99.4%が申請済みとなった。 その後も、防災行政無線放送、未申請者が多い区への隣保回覧依頼、福祉部局と連携した申請困難者のサポート、未申請者宅の訪問を行うなど、1人でも多くの方が受給されるよう対策を実施した。 当該事業については、市広報誌及び市ホームページへの掲載、本庁及び振興局窓口などへのチラシの設置、総合相談・生活支援センター「よりそい」及びハローワーク豊岡における制度案内など周知を図っている。 また、総合相談・生活支援センター「よりそい」（市社協へ委託）を相談窓口とし、3名の職員が相談者に寄り添った、きめ細やかな相談体制をとっている。なお、相談が多い時は、市職員が電話対応などサポートしている。

報 告 第13～15 号	豊岡まちづくり株式会社第25期の決算及び第26期の事業計画に関する書類について 他2件	2. 6. 11	2. 6. 25	建設経済 委員会	豊岡まちづくり株式会社、株式会社日高振興公社及び株式会社シルク温泉やまびこにおいては、今期、新型コロナウイルス感染症の影響により減収する恐れがあるため、地域経済活性化及び地域雇用促進等の観点から、国、県の支援策も十分に活用し、さらなる経営努力を図られるよう指導されたい。	環境経済 課 日高地域 振興課 但東地域 振興課	<環境経済課> 豊岡まちづくり株式会社における今期 4-7 月の売上は 28,267 千円で、前年比 24%の減となっている。特にショップ販売は前年比 49%減と厳しい状況だが、ネット販売は 30%増となっており、引き続き売上増加に取り組む。 国の持続化給付金については、早期に申請、受領し経営の安定化を図っている。 また、「BUY豊岡」に参加し、新たな顧客に対しても豊岡靴ブランドを積極的にPRするなどして売上の増加を図っている。 新型コロナウイルス感染症の収束はまだ先が見えないが、引き続き経営継続に向けた指導や取組を行っていく。 <日高地域振興課> 株式会社日高振興公社において、国の持続化給付金や雇用調整助成金、県の支援金の活用促進のほか、市の独自支援により、雇用を確保し事業が継続できるよう経営指導を行っている。 <但東地域振興課> 株式会社シルク温泉やまびこにおいては、国、県、市等の支援策を十分に活用し、さらなる経営努力を図るよう指導していく。
--------------------	--	----------	----------	-------------	---	---	--

第83号 議 案	豊岡市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	2. 5. 29	2. 6. 25	文教民生 委員会	新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる場合における介護保険料の減額又は免除については、当該者の申請主義に任せず、広報等の手法を工夫し、広く市民への周知、徹底に努められたい。	高年介護課	減免の周知については、市広報8月号、ホームページ（7/8掲載）及び全戸配布チラシ「支援制度のお知らせ第2弾」（7/3発行）に掲載し周知を行った。 また、介護保険被保険者に対しては令和2年度介護保険料賦課決定通知書（7/13 発送）に減免チラシを同封して周知啓発を図った。 今後も状況に応じて追加周知を実施する予定である。
第89号 議 案	豊岡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	2. 5. 29	2. 6. 25	文教民生 委員会	新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる場合における国民健康保険税に係る減免については、当該者の申請主義に任せず、広報等の手法を工夫し、広く市民への周知、徹底に努められたい。	税務課	7月 13 日に発送した国民健康保険税納税通知書（令和2年度当初課税分）にリーフレットを同封し、全ての国保加入世帯に周知したほか、市ホームページ、全戸配布チラシ「支援制度のお知らせ第2弾」及び市広報（8月号）への掲載、防災行政無線・FMジャングルでの放送により周知を行った。 今後も状況に応じて追加周知を実施する予定である。
第90号 議 案	令和2年度豊岡市一般会計補正予算（第5号）	2. 5. 29	2. 5. 29	予算決算 委員会	新型コロナウイルス対策として、財政調整基金を取り崩したことは、緊急性に鑑み理解はできる。 今後、第2波、第3波が予想されるところである。 今後も、国・県の補助金等を効果的に活用して、基金残高も含めた財政状況と、新型コロナウイルス対策とのバランスに留意したう	財政課	新型コロナウイルス感染症対策については、国県の緊急経済対策事業を積極的に活用し実施するとともに、市民の暮らしを守るため、市独自事業として被災者生活再建支援基金、財政調整基金を取り崩して事業を実施している。 この市独自事業については、国から交付される地方創生臨時交付

				え、適切な財政運営に努められたい。 新型コロナウイルス感染症予防 力向上事業補助金について、感染 症予防対策を向上させる目的であ るため、対象をしぼりこまず、で きるだけ広く該当させるように要 望する。 また、その対象事業所等に周知 徹底を図られたい。 小学校の通学バス増便、認定こ ども園の通園バス増便について、 3密をさける目的と、夏季休暇の 短縮に伴いバス増便が必要となっ たが、各校園の課題・実状に応じ、 柔軟に対応すべきである。	生活環境 課（環境 経済課・ 大交流 課） こども教 育課 こども育 成課	金を充てることが可能なことから、9月議会に提出する補正予算で各事業に充当し財源更正を行い、基金の取り崩し額を減額する予定である。 基金の取り崩し額を最小限に抑え、今後の第2波、第3波に備えた財政運営を行っていく。 対象事業所、対象機器等については、幅広く対象とするよう対応している。 事業所への周知については、市ホームページに制度内容や同種の県制度との比較表などを掲載し、周知を図っている。 また、商工会議所と商工会の協力を得て、会報配布時、DM発送時に制度概要チラシの配布（各1,500部）を行った。 なお、既に防災行政無線による放送を不定期で10回程度行っており、さらなる制度等周知のため、今後も放送する予定である。 乗車率が高いバスについては、密をさけるため可能な限り増便している。また、夏季休暇の短縮に伴い、2.5km以上ある徒歩通学地区の小学1・2年生については、暑さの厳しい下校時、路線バス、
--	--	--	--	---	---	---

				また、バス乗降時においては、安全を第一に十分配慮されたい。 今回の補正予算については、急を要するという市の要請に基づき、通常の議会での審議ルールを曲げて審議を行った。予算成立後は、この施策の効果が市内の隅々まで、早期に及ぶよう格別の努力を払われたい。 また、飲食店や宿泊施設、交通事業者以外にも、新型コロナウイルスの影響を受けて厳しい経営状況にある多くの市民や事業者があることから、今後に向けて、より適切な新型コロナウイルス対策を講じることができるよう十分検討されたい。 さらに、既存の支援制度や今回の補正予算に計上された施策の執行にあたっては、手続きの簡素化や支援の迅速化を図り、一日も早くその効果が市民に及ぶよう努められたい。	財政課	スクールバス等で下校することとしている。 バスの乗降時については、安全指導を徹底し、園児のみの乗車には添乗員を配置するなど、安全面に配慮している。 議会の理解と協力を得て、「Ｒｅ（り）豊岡プロジェクト」をはじめとして新型コロナウイルス対策事業を展開している。 創設した支援制度等について、今後も市民や事業者を活用されるよう周知を図っていく。 また、活用促進の観点から、手続きの簡素化も検討し、より多くの対象者に効果が及ぶよう努める。
--	--	--	--	---	-----	---